

◆ 学 位	学 位 名	修士 (英語教授法) シドニー大学	修士 (言語学) 筑波大学
	取得方法	課程 平成 18 年取得	課程 平成 23 年取得
◆ 学 歴	大 学	同志社大学 文学部 英文学科 平成 16 年卒業	
	大 学 院	シドニー大学大学院 Faculty of Education and Social Work, Graduate Certificate in TEFL 平成 17 年修了 シドニー大学大学院 Faculty of Education and Social Work, Master of Education in TESOL 平成 18 年修了 筑波大学大学院 人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻 博士前期課程 平成 23 年修了 同志社大学大学院 文学研究科 英文学・英語学専攻 博士後期課程 平成 29 年 3 月単位取得退学 (英語学)	
◆ 学 内 職 務 (平成 29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ グローバル教育委員 ▪ 宗教委員 ▪ 仏教文化研究所研究員 ▪ 学生支援委員 ▪ COCOROE 塾運営委員 ▪ キャリア委員 		
◆ 担当授業科目 (平成 29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 英語科教育演習 I ~ IV ▪ 英語学特論 ▪ 英語学講読 ▪ 英語学概説 ▪ 学習英文法セミナー I, II ▪ ビジネス英語基礎 		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 中学校・高等学校教諭 1 種免許状 外国語 (英語) ▪ 中学校・高等学校教諭専修免許状 外国語 (英語) 			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
英語学	応用言語学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 語彙 ▪ 文法 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 読解 ▪ 英語教育
◆ 研究概要	認知言語学の英語教育への応用に関する研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 大学英語教育学会 (JACET) ▪ 全国英語教育学会 (JASELE) ▪ 言語文化学会 ▪ 全国語学教育学会 (JALT) ▪ アジア英語教育学会 (Asia TEFL) 		
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
Cross-bordering People and Cross-bordering English —World Englishes for Non-native Speakers of English— International Symposium Report 2012	共編	平成 25 年 3 月	東京外国語大学世界言語社会教育センター
▪			
▪			
▪			
▪			

◆ 主要論文（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> The Relationship Between Vocabulary Knowledge and Reading Comprehension of Japanese EFL Learners: Focusing on Learners Below the Threshold Vocabulary Size 	単	平成 23 年 10 月	『大みか英語英文学研究』第 15 号, 茨城キリスト教大学大学院文学研究科
<ul style="list-style-type: none"> Vocabulary Knowledge and the Depth of Reading Comprehension 	単	平成 23 年 12 月	『総合政策研究紀要』第 21 号, 尚美学園大学総合政策学部 [リサーチ・ノート]
<ul style="list-style-type: none"> Introduction to World Englishes at the Tertiary Level in Japan 	単	平成 25 年 3 月	『越境する人と英語—日本人のための国際英語を考える—国際シンポジウム報告集 2012』, 東京外国語大学世界言語社会教育センター
<ul style="list-style-type: none"> An Exploration on Vocabulary Knowledge 	単	平成 28 年 7 月	『言語文化学会論集』第 46 号, 言語文化学会
<ul style="list-style-type: none"> 学習英文法における help 構文の扱いに関する一考察(2) 	共	平成 28 年 7 月	『言語文化学会論集』第 46 号, 言語文化学会
◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> 「巻頭寄稿：個に焦点を当てた英語授業実践—多角的知能理論の応用可能性—」 	単	平成 20 年 12 月	TALCE News letter No.24, 東京言語文化教育研究会
<ul style="list-style-type: none"> 「巻頭寄稿：英語・日本語で行う授業について」 	単	平成 24 年 10 月	TALCE News letter No.46, 東京言語文化教育研究会
<ul style="list-style-type: none"> 「書評：『言語と貧困—負の連鎖の中で生きる世界の言語的マイノリティー—』」 	単	平成 25 年 2 月	TALCE News letter No.48, 東京言語文化教育研究会
<ul style="list-style-type: none"> New Prospects for Foreign Language Teaching in Higher Education—Exploring the Possibilities of Application of CEFR—International Symposium Report 2011 	編集校正	平成 23 年 11 月	『高等教育における外国語教育の新たな展望—CEFR の応用可能性をめぐって—国際シンポジウム報告集 2011』, 東京外国語大学世界言語社会教育センター
<ul style="list-style-type: none"> 学会発表「語彙知識について—英語学, 認知言語学, 心理言語学の観点か 	単	平成 28 年 5 月	神戸英語教育学会 第 19 回研究大会

5-			
----	--	--	--